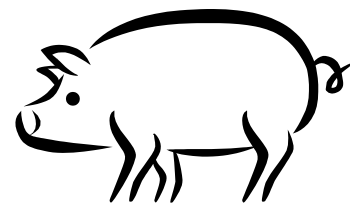




岩手県北豚疾病Alert

Vol.5



○岐阜県の豚コレラについて

- ・9月9日に岐阜県で豚コレラが発生してから、約2か月が経過した11月16日に初発農場から約8kmの位置にあった市営の施設で2例目の発生が確認されました。
- ・国からは、11月16日に1例目のウイルスの感染試験等の結果が、11月20日には、2例目の農場の疫学調査結果が公表されました。

< 1例目分離ウイルスの感染試験等結果 >

- ① 今回のウイルス株は、豚に発熱や白血球減少を引き起こすが、強毒株と比べると病原性が低い
- ② ウイルスは唾液、鼻汁、糞便から感染後最低2週間検出
- ③ 症状は、発熱、元気消失、食欲減退、結膜炎等を確認
- ④ 岐阜の農場では、繁殖豚で流死産を確認

< 2例目発生農場における疫学調査結果 >

- ① 施設は公園エリアと家畜飼養エリアからなる農業公園
- ② 公園エリアでは、豚コレラに感染した野生イノシシが確認されていたが、両エリアで重機を洗浄・消毒せずに共通で使用
- ③ 豚舎に入る際の衣服及び長靴の交換が未実施。長靴は、消毒が不十分であった等の事実を確認

【留意事項】

☆飼養衛生管理基準の遵守を徹底しましょう。

- 衛生管理区域へ出入する車両、持込む物品等の水洗・消毒
- 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置及び使用
(可能であれば、畜舎毎の設置及び使用)
- 野生動物の侵入防止対策(遮蔽物の設置等)
- 日々の健康観察及び死亡率の上昇等を確認したら、家保へ通報

みんなでまもろう！養豚産地県北

岩手県県北家畜保健衛生所・県北家畜保健衛生協議会
TEL 0195-49-3006 TEL 0195-49-3040



目指します!! 家畜の健康と安定した畜産経営